

講談社ゲームBOOKS

PROJECT G.E. presents

GOD EATER

ゴッドイーター ギャラリーコレクション

GALLERY COLLECTION











■ゴッドイーターメインビジュアル

「ゴッドイーター」のパッケージに使われているメイ





■モバイルサイト「ナムコメロキヤラ」。2009年クリスマス公開イラスト





■『ゴッドイーター オリジナル・サウンドトラック』
初回限定特典のステッカーイラスト

『ゴッドイーター オリジナル・サウンドトラック』に封入された、コウタ、アリサ、シオが並ぶ壁を下るステッカー用のイラスト。ターミナルの映像を見ながら、シオに言葉を聴いているというシチュエーションが描かれている。ノルンに保存されている旧時代の映像を観ているのだろうか。日頃ターミナルでバカサリを観ているコウタは、こういった操作は手先の物のような。画面に映し出されている映像にシオは興味津々。アリサはコウタに教えられるのやや不慣れそうにも見えるものの、シオ達と一緒に寂寥感々とどまらなくなった壁には、微笑ましいものがある。

■コウタとアリサのイメージイラスト

共に神獣を倒したアリサとコウタ。
アリサの表情はやや悪い印象に見える。
彼女も担任したのでの頃はコウタを
バカにしたような罵詔雑言やギタシヤクし
たやりとりも多く見られたものの、戦
いの中で互いの心のうちを理解しあえ
た後は、意外にもコンビとして協力し
あえるようになったようだ。そうした
二人の微妙な関係も、全ページのイラ
ストなどと比べながら眺めていても興
味いかもしれない。





松原研一氏がデザインしたキャラを
豊田雅博氏が製作スケッチとして
おこしたもので、二人の共同作業の一
面が分かる貴重なラフだ。





■ ifortable Cafe.異世界迷宮記内コースター

「ifortable Cafe」にて、2010年2月2日〜7日に期間限定で配布された異世界迷宮記内コースターに描かれていたイラスト。ソーマ、アリサ、シオの3人が描かれている。迷宮はフードをかぶっていないソーマの姿。ゲーム中では迷宮にお目にかかれない左耳のピアスが見える。とってもレアなアイテムだ。



■ コットイーター オリジナル・サウンドトラック(ブックレット)表紙イラスト



■GOD EATER-DAYS OF RUNS- act1 - 狂鳥屋朝、神絵イラスト



■GOD EATER-DAYS OF RUNS- act2 - 藤中梓穂、神絵イラスト



■GOD EATER-DAYS OF RUNS- act3 - 新橋南村、神絵イラスト

プロデューサー・宮澤裕介氏による公式ショートストーリー、
GOD EATER-DAYS OF RUNS-』で神絵として使われたイラ
スト。この小説ではソーマが初めてプレイヤーキャラクターと出合
う。エリックが死んだあの事件の翌年、アリスのロシアでの治療費
など、本編ストーリーを補充する物語が描かれている。





雨宮

リンドウ

CV 子門広寿

RINDOU AMANU

死
ぬな。必ず生きて
戻れ

現役随一の實力者ながら、
部下の命を第一に考える
頼もしきリーダー。

プレイヤーキャラクターが総集される、
フェンリル機動支援第一部隊のリーダー。
この部隊で皇太子の暗殺ゴッドイーター
であり、同時に最強の神機使いでもある。
その実力は、単独でクロゴロスの
討伐に成功するほどだ。ぶっさらばうで
破かいことにはこだわらない戦略だが、隊
員の生涯を誰よりも深く關懷の深い人
物。また、誰にも負かすまいと単独で過酷
な任務に挑み、何事もなく終わったか
のように満ちる忍の強さを持ち合わせている。

なお、ツバキは実の姉で、サウヤとは
幼なじみ。3人は現在の緑海の高等学院
で生まれ育ったが、アラガミの襲撃で家
を流され、機動支部に移り住んだ。

リンドウの神機

リンドウの機動神機は、ロングブ
レードのブラッドサージ。真実はイヴェ
イターだ。「機動」スキルで敵の注意を
自分に集めて神機の真価を知らす。リ
ンドウほどの実力者だからこそ使いこ
なせる神機だ。

刀身：ブラッドサージ



プロフィール

- 年齢 28歳
- 身長 182cm
- 体重 72kg
- 使用神機 近接式(巨型)



リンドウの極秘資料

リンドウがゴッドイーターに就任したのは、彼が16歳になった2061年頃。その実力はシックザール支部長に認められており、支部長が直接で管理する特務を単独でこなすほどだった。しかしリンドウの前身はシックザール

支部長が秘密室に潜っていたアーク計画を探っていたことが明らかになっており、リンドウには不明な点も多い。フェンリル本部に報告を行っていた痕跡もあったが、行方不明の現状では、真実を導くべきではない。



▲リンドウ2060時代の衣装。この頃はフェンリル支部の初代支部長を演じていた。

▶現在の2068年の姿。多くの依頼を背負い、戦い続ける姿が際立つ。

「俺はこのあとちよいとお忍びのデートに誘われているんだ」

▲リンドウが穿いている小帯の生産率は80%以上。新人神農は1枚の小帯に配属されるのは、貴重な資源を早期に失わないための措置でもあるのだ。

リンドウの服装

結城に所属しながらも、緩いことに加えてわらわい風とした性格を演ずるために、フェンリルの制服を歪くしたデザインになっている。

部隊員から視られる兄貴らしさを感じさせる。余裕を持った大人の笑みとたくましい体つきが印象的だ。

フェンリルが受ける制約の対価デザインとして、背中にはフェンリルの紋章や背骨をイメージした装飾金が施されている。これらのデザインには「アラガミと命のやりとり、他者の犠牲の上に成り立つ世界」というメッセージが込められているとのことだ。



リンドウが着用しているロングコートは、戦闘時等の機動に支障をきたしているもの。後背の重さなしが特徴的。

足の動きを制限しないように、裾に余裕があるズボン。その裾は地面にならないよう、ブーツ内にぴったりと入れられている。

あらゆる要素も調整できる。実装は量産型ブーツだ。



フェンリルのエンブレムは、神農氏の神威を持つ狼とドラゴンのモチーフになっている。



コートの下に着ているのは、ニト地のジャケット。こちらは機能性よりも、影響や華やかさなどが優先されているようだ。



橘 サクヤ

CV 大原さやか

SAKUYA TACHIBANA

「張り切りすぎないでね」

遠隔特化の旧型神機で、攻撃とサポートの両面をこなす第一部隊のスーパーサブ。

フェンリル増援部隊の第一部隊に所属する、リンドウやソーマと共に戦ってきた先鋒神機。リンドウやソーマとは幼なじみ。現在は諜報の優秀と称される地域で生まれ育ったが、アラガキの襲撃によって故郷を滅ぼされてからは、リンドウたちと共に極東支部で暮らしてきた。

誰か早退者ができるお姫さんタイプのサクヤは、第一部隊のサブリーダーとして欠かさない存在。地帯を探索するソーマとも対等に話せる数少ない人物だ。

リンドウが行方不明になった直後は不安定な一面を見せることもあったが、あらゆる障害を乗り越えて事件の核心に迫るという強さを見せた。

サクヤの神機

サクヤの神機は、スナイパータイプのステラスウォームだ。小柄のサポート役であるサクヤらしく、「無敵」のスキルが付いている。その機体から美しく放たれるバレットは、的確に敵の弱点を貫く。

機身：ステラスウォーム

プロフィール

- 年齢 21歳
- 身長 165cm
- 体重 ヒメツ
- 使用神機 遠征機式(旧型)

サクヤの極秘資料

サクヤがファンリル機庫支部に所属したのは、彼女が15歳だった2005年。元々はリンドウやツバサと共に神機への適合候補者に出選されていたが、適合可能な神機が見つからなかったため、17歳まではオペレーターとして機庫支部に勤務していた。



▲2005年に起きた引渡合戦の機密合戦時、サクヤは機庫支部でリンドウたちの機密を覗いていた。

▲ゴッドイーターでも、特に異次元の戦いのサクヤ。彼女がなぜこんな格好なのかは不明だ。



『肩の力抜かないといざというときに体が動かないわよ』

▲サクヤの目的の戦闘力は、機庫支部第一。判断力や統率力も高く、他の機師並みの実力を持つ。

サクヤの服装

サクヤの衣装は、ナイトドレスをイメージした。大人の女性らしさを際立たせるデザインになっている。ひとときめ回りの胸元が露出約だ。おもしろいのに肉いていないであろう格好だが、ゴッドイーターは体肉に取り込んでいる機食因子によって通常の人間をはるかに超える耐久力を備えているので、胸に差し変えられないだろう。

▶パレオの手は黒いホットパンツを履く。前衛が魅力だ。



大胸に露出している胸元が特徴的だ。黒や白のストライプがワンポイントになっている。

腰に下げているボシメットは、戦闘中に使用する武器アイテムを入れている。ヒモを通してフタを開けているようだ。

ヒールが高く、足を美しく見せるサンダルだ。



髪型はきれいに切りそろえられたおっぱいだ。



腰に巻かれたパレオは、よく見ると透けており、下の黒足やホットパンツがうっすらと見える。



ソーマ

シグザール

（V・中井和哉）

SOMA SIGHOR

時間だ、行くぞルーキー

特有の超感覚で、常人には真似できない豪快な戦いを見せる。

フェンリル編第4部隊一部隊に所属するゴッドイーター。12歳のとこ、旧連合軍による感傷的作戦で神機使いとしてデビューする。アラガミの大群が襲来するのを事前に察知したことを始めとして、他の神機使いとは一線を画した超感覚を持つ者である。

出生時に母親が死亡したことや、ソーマの所属した小隊が彼を養育して全滅したことなどの不運が積み重なり、周囲の人間から避けられるようになる。このことから性格を屈折する素早い性格になった。だが、第一部隊の仲間や自分と近い邂逅のシオと出会い、自分自身を認め、仲間を倒れるように成長していく。

ソーマの神機

ソーマが使う神機は、バスターブレードのイーブルワゴン。装甲はリジクターだ。悪意な顔と複雑の面を持つが、そのスキルにはリングエイド時に体力を分断与える「自己犠牲」が、彼から他の神機使いの心が垣間見える。

月身：イーブルワン



プロフィール

■年齢 12歳 ■身長 177cm
■体重 65kg
■使用神機 近衛式(旧型)

ソーマの服装

ソーマの衣装は、ダスキーモッズの上下。他者を拒絶する、心を閉ざしている者のデータな色調の衣装だ。

ソーマの衣装で最も印象深いのは露出度の低いフード付きコート。これは彼の他者を拒む生き方を象徴している。戦闘時には危険を感知してイェフェンを着ける場面も見られるが、この行為は超感覚ゆえに超絶すぎる感覚を封じ、外界を拒絶しようとしているのだ。

なお、この衣装はポケットが非常に多いことも特徴の1つ。上着は前面の左右に1つずつ、背面に4つ、ズボンには両足に2つずつポケットがある。



フードに隠れて見えないが、じつは肩にピアスをしている。丸いシブリングは服の作りが似て、ピアスだ。

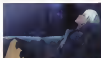
上着に刺繍されているが、裏の左側にはポケットを象徴している。戦闘時に使うアイテムは、ほとんどこの中に収納しているようだ。

靴は、ジッパー式のビス付きショートブーツだ。



丸い形状で胸いチェーンが付いているタイタック。ピアスのように、針で留めている。

チェーンは、ベルトの留にある骨の節を見から、鎖のポケットへ伸びている。この鎖のため、右にはギョースットを付けておらず、



▼笑顔と見えるほど神格との適合率が高く、戦闘能力は他の新神格以上。だが量産機体や単独行動が多いため、彼の戦闘は高くない。

ソーマの極秘資料

ソーマは、フェニリス極東支部のシグザール支部長の次子。彼と彼の妻アイシャが行ったマナガール実験で、胎児の段階でP73遺伝因子を埋め込まれて誕生した。

この遺伝因子は、他のゴッドイーターに授けられるP63遺伝因子よりもはるかに強靱な体細胞を作り出し、しかも体内で遺伝因子の生成が可能。そのため、ソーマは他の神格並以上の身体能力を発揮できるのだ。



▲旧連合軍の研究所に秘蔵されていた12歳のときのソーマの姿。この頃からフードをひきついている。



▲シオとの別れの時、彼女を擁護したこと、ソーマの神格は純白の雲に変化する。

「死になくならねば俺になるべく
かかわらないことだ」



藤木 コウタ

CV 阪口大助

KOUTA FURUKA

「無事で何よりだね」

数々の激戦を通じて次第に成長していく、チームのムードメーカー。

プレイヤーキャラクターと同じ日に過酷な訓練に合格し、第一部隊に配属された新人ゴッドイーター。ただし使用神機は遠距離式の旧型。先輩のリンドウやサツキに支えられ、プレイヤーキャラクターと競い合うようにその実力を上げていく。ツバキからは集中力のなさを神機についての基礎知識不足などを指摘されているが、やがては基礎任務でチームをリードできる存在にまで成長を遂げる。

人懐っこく陽気な性格で、滅亡に瀕した絶望的な世界でも明るく振る舞える強さを持っている。そのため、他人を鼓舞するソーマや笑顔しいアリサとも打ち解けられているようだ。

コウタの神機

コウタが使う神機は、アサルトタイプのモウスイブロー。元々は戦国時代のツバキが使用していたが、後継の改良を重ねられて今の姿になっている。オラクルポイントの上昇がアップする。遠距離射撃に特化した神機だ。

銃身：モウスイブロー



プロフィール

- 年齢 15歳
- 身長 163cm
- 体重 56kg
- 使用神機 遠距離式(旧型)

コウタの服装

コウタが着用している服は外観屋仕で人気あるギャップブランドの一品。特徴は極端に不足しているこの世界で、人々のファッションへの熱意はとてつもないものがあるのかもしれない。

コウタの服装には育中のトライバルマークやクモの痕、ストライプ柄など、クモにちなんだデザインが多く取り入れられている。これは彼の好きな漫画家作品「バガリー」にちなんだデザインとして外観屋仕店で売られているようだ。

衣装全体がコウタらしい、明るくポップな雰囲気になっている。



袖子のストライプの模様はクモの体の模様をイメージしている。マフラーのストライプ柄も同様のデザイン。



ポリコム製のあるユニークなボトムスが、コウタの少年らしい個性を体つきを際立たせている。

オレンジと黒のターントーンカラーのシューズだ。



ベルトは体の側面でも固定され、バックル部分で締め付けを調整できるようにになっている。

「一瞬とはいえオレの方が先輩ってことだろーってさー」



▲家族を守るためという明確な意志を持って戦うコウタ。アツギと対峙に対してのモチベーションは、誰よりも高い。



▶ たった2人の家族を向うよりも大切にしているコウタ。彼は彼女たちのためアツギと戦い続ける。

コウタの極秘資料

コウタには、フェニール種楽堂部の地上居住区で暮らす両親と妹がいる。父親はすでに世界にしているため、コウタにとってはたった2人の両親だ。彼はこの家族を守るために仲間使いに感謝し、より安全な生活をさせるためジャクザール支部長の性しなめるエイジス

計画に大きな期待を寄せていた。

だが支部長がじつはアーク計画を実行していたこと、彼に協力すればコウタと家族は地球外に送られることを知り、計画の阻止が手助けをするかと思いつく。その結果、家族をきめたみんなを助けるという決心に至った。

▲アツギの家族を守るため、アツギの家族を守るため、アツギの家族を守るため。



▼コウタが大好きな妹のノゾミ。同じ地上居住区に在住、阿曽氏の友達がたくさんいる。



▶ コウタは妹のノゾミを大切にしている。



アリサ

アイリーニチナ アミエーラ

CV：坂本真綾



「アラガミと仲良くなんて…」

ロシア支部から配属された、
極東支部2人目の
新型ゴッドイーター。

シックスガール支部長がフェンリルロシア支部から連れてきた、新型ゴッドイーター。エリート意識からプライドが高く、旧型神機使いを見下してチームに馴染もうとしない。だが、ある任務中に密偵監視によってリンドウを撃とうとしてしまう。彼女が外したものの、その結果リンドウは行方不明に。アリサは自責の念で精神的バランスを崩してしまう。

同じ新型神機使いのプレイヤーキャラクターによる介抱とサクヤの助言により、戦闘復帰できるまでに回復したアリサ。以前のエリート意識は消え、仲間との協調性を持つようになったアリサは、自分の意思で大切な人々を守る覚悟を得た。

アリサの神機

アリサの神機は、プレイヤーキャラクターと同じ新型の可変式。刀身はアヴェンジャー、銃身はレイジングロア。銃身はプリムストーンだ。ロシア支部で密偵監視を行なった時に出で、密偵監視に更とめられている。

刀身：アヴェンジャー



銃身：レイジングロア



プロフィール

- 年齢 15歳
- 身長 160cm
- 体重 48kg
- 使用神機 可変式(新型)

アリサの服装

アリサの着ている服は、ニューフィニアの上下、赤いタンクトップが印象的な衣装だ。左胸に付けているのは、ユリをもテーマにしたバッペン。このマークは、サスペンダーの金具部分にもデザインされている。

アリサの衣装は「神農使いの日常に油断を怠げられる未来」と題してイメージさせるために、学生服をもテーマとしてデザインされたということだ。彼女が身につけている大きなキャスケットも、若き神農使いらしさを強く印象付けてくれている。



シルエットに動きを感じさせるため、サスペンダーは右側着れるように作られている。

神農使いは右胸にバッペンを装着しているため、こちらには赤いグロブを付けることができない。デザインはブーツと同じだ。

つま先から足の裏部分まで黒く、特徴は赤のブーツ。



ブーツの下にはブラウンのストッキングを履いている。スカートの裾をカバーするため、ストッキングを短くしているようだ。

アリサの機体資料



4機体資料中のアリサの入浴シーン。ロシアでもこの姿でいることが多かった。



4機体の予告画面から、ヒステリックな表情も見せるアリサ。だが、仲間との交流で少しずつ精神が安定していく。



「旧型(旧型なり)の仕事

していただければいいと思います」



シオ

「いっしょに
ジグザグサガシだな！」

右腕を神機そっくりに変化させ、
ゴッドイーターを模そうとする
アラガミの少女。

第一部隊によって発見され、神機士に
囲われた人型のアラガミ。人間の意思を
理解するほどの知能を持ち、第一部隊の
メンバーと交戦することで新型神機使い
同様の戦闘能力を手に入れる。自分より
強いアラガミを捕獲対象としており、人
間や建造物などはもはや食べ物として見
ていない。ただし、食糧と同じくらい和
平な気質で、驚くべきスピードで人間
に近しい存在へと進化する。

アラガミながら人間に近い存在となる
シオと、生まれながらにして遺伝因子を
埋め込まれたソーマ。似たもの同士とい
うシンパシーから次第に仲良くなる。

プロフィール

■年齢 / ???
■身長 / ???
■体重 / ???kg
■使用武器 / 右腕の一部
(新型神機)

シオの武器

シオはそもそもアラガミのため、神
機は使用できない。だがゴッドイーター
の戦いぶりを観察した彼女は、神機
という存在を理解し、右手をそれに近
い形に改造させて、ゴッドイーターの
ように戦うようになった。

刀身：右腕の一部





「イタダキマス！」

4神剣とは異なり、特機用の武器でアラガミと戦うシオ。神剣やリンクエイドなども、ゴッドイーターと同じように持つ。



シオの極秘資料

人型という稀有な特性を持つアラガミのシオ。彼女がその体内に持つコアは、シックザール支部長が求めていた存在だ。彼女が支部長の手に渡れば、ノヴァ現象が発現すると知っていた神博士は阻止すべくシオを確保していたが、結果奪われてしまう。

第一部隊のメンバーとの交際で、感情を持つに至っていたシオ。彼女が自分を犠牲にして、自分の大切な仲間を守るため、ノヴァを丹へと誘導する。



4神剣のゴッドイーター・メーデーとして、この神剣の、秘密の存在を知らしめる。可憐なイメージを演出している。

4シオのため、アラガミの衣装を着てみられたものの、衣装は着られなかった。

▶足は満足だが、ワンポイントにリボンが欲しい。

シオの服装

シオが当初着ていた服は、血のような赤のフェニルエンブレムが描かれた布で、もともとはフェニル兵器支部で使われていた服だと思われる。

人間の持つ服の習慣に興味を持ったのだろうか。どこかでこの布を見つけてきたシオは、ずっと体に巻き付けて着ていたようだ。

シオの体は、よくよく見ると熱部分が少しずつ人間と異なっている。特に目立つ変異部分は、鎖骨の骨。これは骨の周りに見えるように変化させた肉體で、その断面も骨とは異なる。



シオの服は人間と異なり、目の下の少ない部分に、人間の胸元を、平面的な構造になっているのだ。

右胸を伸縮性に調整させるため、右胸の骨が開口部になっている。

足は満足。足の指も、手と同じくとびついている。



首を中心に、全身に布を巻きつけているだけのファッションだ。

シオの足は、足のように少しとびつており、やや狭い。この布を使って履き替えていたこともあったのかもしれない。



雨宮ツバキ

Tsubaki Amamiya

CV：田中敦子

「私の命令にはすべてYESで答えろ。いいな?」



プレイヤーキャラクターやコウタなど、新人ゴッドイーターの教師役担当。同時にフェニックス機東支部の第一第三部隊の機体操縦を行う上層でもある。仕事に私情を一切持ち込まない職人気質で、油のリンドウが任務中に行方不明になった際も動揺せず、隊員のための理性的に行

動した。最初はイメージで戦隊を守らせ、機東支部という組織を維持している。2年前の2089年まではゴッドイーターとして活躍していたツバキだが、古巣裏人討伐隊のため今の職務に就いている。多くの時間を失った結果から、仲間を死なせないため彼女なりに戦っているのだ。

ツバキの服装

威圧感を与えるほかに真っ白な衣装を着こなしているツバキ。腰帯や筒中、膝などがヒモで縛られている。足にはピンヒールのハイヒールを履用。不気味な厚唇などは、このヒールが通らざるを得ないと聞かされるといふ。

その右手には、以前ゴッドイーターとして戦っていたことを示す、封印された腕輪が装着されている。異色の特殊なタービニングが施され、その機能は失われている。



ツバキの極秘資料

ツバキがゴッドイーターに就任したのは、神機が運用され始めて間もない2059年頃。当時は神機の使用に危険が多かったが、彼女はそれをも乗り越え、高い戦闘能力を持つ遠距離式神機使いとして約10年間戦い続けた。23歳の頃には旧連合軍の特殊討伐隊にも、リンドウカサヤマとともに参加



「私にとって新羅万象は観察の対象さ」

ヨハネス・フォン・シックザール

Johannes von Schicksal

CV：小山力也

「ようこそ、人類最後の砦フェンリルへ」



フェンリル機東支部の最高責任者の一人、フェンリルを創設したメンバーの一人であり、アラガミ研究の第一人者であったが、研究者としての彼は、神という天才に出会ったことで断念、政治の才覚を活かし、対アラガミの最前線での手眼を発揮している。

シックザールは、表面ではエイジス計画を実行していたが、裏ではアーク計画を推進していた。選ばれた者だけを救い、陸軍に未来へ人類の種を残そうとしたのだ。長年戦い続けた優秀なゴッドイーターのリンドウを捕縛してでも、この計画を進めるべく彼は断崖し続けた。

シックザールの服装

フェンリル機東支部の最高責任者であるシックザールは、その権力を誇示するかのような純白のロングコートをまとっている。これはフェンリルの各支部の長に支給される特許製のコート。ポケットは、リンドウの盗用複製コートと同じ形状になっている。胸のスカーフには、まるで自分が人類にとつての神だと示すような神状の模様が付けられている。背後の無部分にあるパーツも、これと同じ形状だ。なお、コートの下には紫色のシャツを着用。



ペイラー・榊

Paler Sakaki

CV：楠大典

フェンリル機東支部で、アラガミは超絶研究開発責任者をしている博士。アラガミ研究の第一人者で、オウルク細胞の技術利用を可能とする複製因子を発見した。ゴッドイーターの生みの親、フェンリルを創設したメンバーの一人でもある。かつてシックザールが行ったマーナガ

ルム実験に反対し彼のもとを去ったが、2060年頃シックザールに要請されて機東支部に赴任。以降、榊の発案である星の観測船「ステージイザー」らしく、シックザールの推進するエイジス計画を傍聴していたが、人間とアラガミの交感という新しい可能性を見るべくシオを降魔する。

榊の服装

インパネスコートの下に黒帽と袴を着用している。独特なスタイルの袴。裾からさげているメガネは、フレームのみの半端メガネ。丸メガネ、両端メガネの3種類だ。これらを用途で使い分けている。黒袴の袴に引っかけているのは愛用の機中時計。そのフタには、星のようなマークが描かれている。



シックザール&榊の複製資料

シックザール、榊、それにシックザールの妻アイシャは、2053年までアラガミ研究の最先端を進む研究者だった。だがP73複製因子の発見によって、シックザールとアイシャはマーナガルム実験の実行を決意。榊はその危険性を予見し、実験に反対したが受け入れられず、実験前に脱走した。

アイシャ・ゴージュ



シックザールの妻であり、ソーマの母親。榊とシックザールが複製していたアラガミ細胞の研究所の所長だ。人類の未来を切り開くべく、自分と自分の子に対してマーナガルム実験を実行。ソーマへのP73複製因子移植は成功したが、自身はアラガミ化してしまう。



メインキャラクターたちが今の姿になる前の、初期設定を大公開！ どのキャラクターも、今の姿と違っているものばかり。どんな経緯があって現在のデザインに到達したのか確認しよう。



リンドウ
RINDOU



今と同じ、初期の段階のような雰囲気を持つ、初期設定のリンドウ。だが後編は続く、今の姿々とした性格ではなかったようだ。



コウタ
KOUTA



真っ赤なスーツでキザっぽい印象の彼と、今の設定に近い姿のコウタ、プレイヤーキャラクターの親友というよりライバルだった？



近所で光沢する雰囲気を持つ初期設定のアリサ。現在のような学生服をアレンジした衣装ではなく、ゴスロリ風だったようだ。

アリサ
ARISAR





サクヤ
SAKURA

初期設定時のサクヤは、なんと近衛式の特典を保持！ 即大な剣を手にアツが立へ肉薄する。まさに闘う女性の顔だったようだ。



シマ
SHIMA

高い戦闘能力を誇っている。初期設定のシマ、所有神機は新型の可変式に近いうちのどったが、遠近砲撃型のように見える。

シオ
CHIO

今よりも人間的な感じだった初期設定のシオ。当初は複雑な表情を畫いていたが、だんだんとシブスな顔に。



ツバキ
TSUBAKI

今と同じく、大人の男爵さん的な雰囲気も運んでいる初期設定のツバキ。美足の描いたデザインも男爵と同じだ。



サカキ
SAKAKI

今の姿と似ても似つかない。まさにマッドサイエンティストな高級の紳士。こんな紳士に捕まったら、サイボーグに改造されそう。



シカザール
SHIKAZAAR

宝飾品というよりは悪人っぽい初期のシカザール。目的達成のためには手段を選ばない、悪逆の強さがその目に秘められている。



まだまだあるぞ

ゴッドイーター 大公開!! マル秘イラスト

「ゴッドイーター」の公式ブログで使われている、キャラクターのバリエーションイラスト。これらのイラストは、リンドウ、ヒバリ、リッカがゲームのシステムについて教えてくれる記事で公開されているぞ。今回は特別に、ブログ中でもまだ使用されていないイラストも含めて大公開だ！

リンドウ

先陣ゴッドイーターのリンドウは、体験版「ゴッドイーター」のプレイヤーに向けてアドバイスをしている。また、初回限定特典で贈られるスサノオの情報も教えてくれる。



オペレーターとヒバリは、彼女の仕事について教えてくれる。彼女の生活ぶりやがいま見える。特別にも注目だ。また、リッカの隠し相手として、彼女の記事にゲスト出演していることもあるぞ。

ヒバリ

リッカ

警備員のリッカは、彼女ならではの視点で教えてくれる。特に注目点は神機についての話。各アラガミに対してどの武器が効果的か教えてくれる。また、各キャラクターの装備情報も調べているぞ。



アラガミ
No. 01

オウガテイル



オウガテイル



オウガテイル 墮天



ヴァジュラテイル 墮天



ヴァジュラテイル

アラガミ
No. 02

コクーンメイデン



コクーンメイデン



コクーンメイデン
堕天(火)



コクーンメイデン
堕天(氷)



コクーンメイデン
堕天(雷)

アラガミ
No. 03

ザイゴート

ザイゴート 墮天(火)



ザイゴート
墮天(氷)



ザイゴート



ザイゴート 墮天(雷)



アラガミ
No. 04

シユウ



シユウ



シユウ墮天



シユウ邪

アラガミ
No. 05

ヴァージュラ



ヴァージュラ



ディアウス・ピター



デリテイヴィ・マータ

アラガミ

No. 06

ゴンゴウ



ゴンゴウ



ハガンゴンゴウ



ゴンゴウ 天使

アラガミ

No. 07

クアドリガ

クアドリガ 墮天



クアドリガ

デスカトリポカ

アラガミ
No. 08

グボロ・グボロ



グボロ・グボロ 墮天(氷)



グボロ・グボロ



グボロ・グボロ 墮天(火)

アラガミ
No. 09

ボルグ・カムラン



ボルグ・カムラン

ボルグ・カムラン 墮天(火)



ボルグ・カムラン 墮天(雷)

強い足と強固な手を兼ね備えた

アラガミ
No. 10

サリエル



サリエル



サリエル墮天



ダイテール

アラガミ
No. 11

ウロヴォロス



ウロヴォロス



ウロヴォロス 堕天

アラガミ
No. 12

アルダノーヴァ



アルダノーヴァ



アルダノーヴァ 墮天

さらなるアラガミがまだまだ出現!!!!!!

オサノス

結合崩壊部位

- 口** : 割れているためわりにくい。上半身の前面がスサノオの口だ。
- 神機** : 両手にある機軸の神機に似て黒い。裏に隠れるため撃ちやすい。
- 顔** : 尻尾の先端部分。ダウン時に露出。両目から攻撃を仕掛けてくる。

「ゴッドイーター」予約特典限定ミッションの「神づ熊もろ」で出現するアラガミ。神機を好んで使用する。ゴッドイーターキラーの異名がつけられる。両目から神機銃タキシ、神機銃を撃つ。ゴッドイーターキラーを合成可能だ。



結合崩壊部位

- 頭** : 両目と両肩に鋭い。両目機軸は、さらにこれらの鋭さが鋭くなる。
- 手** : 両腕の先端部分。切断と機軸。さらに両肩の攻撃に鋭い。
- 胴体** : 両腕が通じやすい。胴体。これ以外の機軸は、すべて遠くにくい。



ヘラ

ヘラは「ファエラ」神話の女神。ポセイドンは「海神」神話の巨人」で出現するアラガミ。どちらも討伐時に得られる素材で、コラポス合成できることになる。

結合崩壊部位

- 両腕** : 両腕攻撃の機軸と。神機銃が通用しやすい。両腕は攻撃も有効だ。
- 両目** : 両腕攻撃の機軸と。神機銃が有効。空中コンボを打ち込んでやろう。
- 尻** : 神機の機軸と。神機銃が通じやすい。レーザーで鋭い撃ちやすい。

ポセイドン



新たに発見されしアラガミ
指定接触禁忌種+α

「ゴッドイーター」予約特典限定ミッションの「神づ熊もろ」で出現するアラガミ。神機を好んで使用する。ゴッドイーターキラーの異名がつけられる。両目から神機銃タキシ、神機銃を撃つ。ゴッドイーターキラーを合成可能だ。

DEATH GOD



結合崩壊部位

- 頭**： あらゆる近接攻撃と弾速性に強い。高圧、ダウンスたすきやすくなる。
- スカート**： 防御と弾速性に強い。近接攻撃は近接攻撃の範囲も通りやすくなる。
- 根茎**： 射撃と弾速性が通りやすい部位。弾速性のバレットで強いダメージ。

「真神性 魔物の主神」で出現するアラガミ。討伐後に得られる素材で、「月刊少年ライバル」に連載中の「GOOD EATER」特製本の「第1巻」に登場する主人公シルバの特典レーヴァテインが合成できるようになるぞ。



結合崩壊部位

- 砲塔**： 世界と水属性が通じやすい。ジャンプしてから攻撃を当てよう。
- 背ビレ**： 射撃の範囲と弾速性がよく通じ。レーザーのバレットで割るといい。
- 尾ビレ**： 近接攻撃の範囲と弾速性が通りやすい。背ビレからの攻撃でよく割れる。



「黄金」で4体出現するアラガミ。極端に体力が低く、あっさり倒せる。ただし射撃や射撃で得られるのは、戦闘フィールドで得られる素材だ。なお、近接攻撃を割る場合、なるべく強い弾速を使い、と強制的に倒してしまおう。

黄金のグボロ・グボロ

配信予定の新たなアラガミ判明!

今後ダウンロードミッションで配信が予定されている、2体のアラガミが判明!

アマテラスは、ウロヴォロスと類似した身体を持つアラガミだ。ウロヴォロスと同じく巨大な体形で、特徴があった場所にはアルターヴァに似た赤い女性の顔が描かれている。いったいどんな進化を経てきた存在なのだろうか?

もう1体のツクヨミは、アルターヴァのプロトタイプのような形状を持つ。装甲などは少なく、ナイフ状のするどい牙からどのような攻撃を放ってくるのかが注目される。どちらも配信が待たれるアラガミだ。

アマテラス

★体高が跳ね上がるように強いアマテラス。目には赤いような眼がもたえられている。



ツクヨミ

★まだまだ完成度を高めているツクヨミ。特徴的な目がとても不思議だ。



発掘された各アラガミの初期設定画を大公開！ システムとの関係上、近く近くカットしたギミックやデザインもある模様。アラガミたちがどんな世界で今の姿に到達したのか、初期設定と今の姿とを見比べて、それぞれチェックしてみよう。

オウガテイル

今の姿よりさらに豪華っぽい頃のオウガテイル。最終にも削がられたのか、今の姿も細部が特徴的に残っている。

ヴァジュラ

どもらかと言えばオウガテイルっぽいあのヴァジュラ。最初はずきもモチーフとしていたようだが、トウの姿に更新されている。

ゴンゴウ



金魚が丸く、頭と口。それに尻尾だけが赤かったゴンゴウ。現在の姿よりもっと前に近い姿だったが、全身にも金魚のような模様は入っていた。

シユン

まるで竜巻のように巨大な羽根を纏えるシユン。本来の羽はわごと削り取るかのように、ぐるぐる巻いて削られている。

サイゴート



今の姿より女性の股が強調されていたサイゴート。まるで娼婦のアラガミに女性らしい付けられているかのような更新になっている。

サリエル

羽衣をまとった女性のような姿のサリエル。この羽衣が後の羽のようなデザインに変わって、今のサリエルの姿へと決定したようだ。

ウロヴォロス



真中に6枚の翼を持ち、より海軍しん儀だったウロヴォロス。顔だけでなく、背中や尻尾部分、顔のまわりからも触手が出ている。彼に触手の目はいなかったようだ。

コケーンメイデン

水の娘のようなぽってりとした顔が印象的
なコケーンメイデン。以
前には彼女がめくられるようなポツッ
クも考えられていたらしい。



ヴァジュラテイル

両足のヴァジュラテイル
とは異なり、腰の両側から生
える。両足は、機軸の角、正面
に向いているが、決定版で
は立てられているのだ。

クアドリカ

上着裏が伸びるホムレット
を考えたというクアドリカ
は、全身の骨が伸びる。そ
ういった機械的な部分を考
えていたらしい。



アルダノーヴァ

花弁の形と葉の形
の両方が、両側と
なくデザインされた
アルダノーヴァ。
ア・フェンリルのエ
ンブレムの顔だ。ま
だ思いつけられてい
ない。





スサノオ

腹上に尖刺が刺さっていたり、胸で首を巻んでいたりと、おまじな多いがある。イメージはケンタウロスだったようだ。



アマテラス

神々しさよりも異変しさを強く感じる術だったアマテラス。深淵の目の代わりには神が彫られるデザインは、早い段階で決まっていたようだ。



ツクヨミ

なんとデザイン段階では男神も存在していたようだ。無骨な装甲が同々しい姿で、いかにも強力な攻撃をしてきそうだ。



